

## 農学部研究科の教育目標及び3つのポリシーについて

### 【教育目標】

山形大学大学院の教育目標を踏まえ、農学研究科では幅広い知識とともに深い専門性を身につけ、想像力を豊かに発揮できる高度な知的能力を持った人材を育てることを目標としています。

### 【修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

山形大学大学院の修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)のもと、農学研究科では、以下のような知識・態度・能力を獲得した学生に「修士」の学位を授与します。

#### 1 高度な専門職従事者としての知識と技能

- (1) 多様化・複雑化した社会の要請に対応できる高度な専門的知識と技術を身に付けている。
- (2) 専門職従事者としての倫理観と責任感を持ち、コンプライアンス遵守の神を得ている。

#### 2 課題解決能力・新領域の開拓能力

- (1) 研究、調査、開発等の創造的な事業に従事するための実践的な能力を有している。
- (2) 研究成果を公表するためのプレゼンテーションやディスカッションの能力を身に付けている。

### 【教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)】

山形大学大学院の教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)に沿って、農学研究科では、学生が体系的かつ主体的に学習できるように教育課程を編成し、これに従って教育を行います。

#### 1 教育課程の編成・実施等

- (1) 多様化・複雑化した社会の要請に対応できる高度な専門的知識と技術を身につけるための教育・研究環境を用意する。
- (2) 各専門分野におけるより高度な知識と幅広い知識を修得し、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事するための実践的な能力を身に付けるための科目を配置する。

(3)各専攻において定める専門的知識と能力が身につくよう、各専攻のカリキュラムポリシーに従い科目を配置する。

## 2 教育方法

学部の教育課程で学んだ知識を基礎に、各専門分野におけるより高度な知識を修めるとともに、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事する上での実践的な能力を養うために、指導教員、副指導教員による個別指導を軸とした、きめ細かい教育を展開する。

## 3 教育評価

(1)授業科目の学習成果の評価においては、筆記試験、討論への参加、レポート作成、プレゼンテーションなどの方法を用いて評価する。

(2)修士論文審査および最終試験について、定められた判定基準に基づき厳格に評価する。

### 【入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)】

農学研究科は、時代の要請に応じて充実・強化の道を歩み、現在は「生物生産学専攻」、「生物資源学専攻」及び「生物環境学専攻」の3専攻によって構成されています。

農学研究科は、農学の持つ多面性と専門性に対応できる複眼的で総合的な判断力やバランス感覚を有する人材を育成するとともに、多様化・複雑化した社会の要請に対応できる高度な専門的知識と技術を有し、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事するための実践的な能力を有する高度な専門人材の育成を目指しています。

また、農学研究科の求める学生像は以下のとおりです。

#### ◆求める学生像

各専門分野や学際領域の研究の発展・深化、さらには多様化・複雑化する社会の要請に対応するため、さらに高い専門的知識を得ようとする人材を求めています。